

アクリル酸エステル系ポリマー
「PARACRON」
総合カタログ



目次

1. PARACRONの概要
2. PARACRONの特徴
3. 各国法令対応表

1. PARACRONの概要

特徴

懸濁重合技術を中心に合成される熱可塑性アクリル樹脂です。
耐候性、透明性に優れて、各種溶剤やモノマーに溶解可能です。
PARACRONは軟質(低Tg)グレードで、溶剤等に溶解した状態で供給されます。

用途

PARACRONは、粘着剤、エポキシ樹脂改質剤、繊維コーティング剤などに使用されています。

2. PARACRONの特徴

2-1 低Tgグレード

品番	パンロン S-2012	SN-50	AS-3000E	ME-2000
Tg(°C)	-60	-43	-36	-35
Mw	900,000	800,000	650,000	600,000
官能基 KOHmg/g	-OH 6.5	-OH 8.5	-OH 8.5	-COOH 20
固形分	34.5	20	30	20
粘度	22,000	3,500	40,000	3,500
溶剤	トルエン	トルエン	トルエン/酢酸 エチル=9/1	酢酸エチル

特徴: 軟質、粘着性、透明性

用途: 粘着剤(特に再剥離用途)、繊維コーティング剤

粘着特性

品番	パンロン S-2012	SN-50	AS-3000E	ME-2000
接着力(SUS) N/25mm	10.0	5.2	7.5	10.5
保持力 40°C,1kg,24h	20分落下	ずれ1.5mm	ずれ無し	ずれ無し
ボールタック	24	4	12	2未満

※架橋剤として東ソー製コロネートLを対樹脂1%使用して測定

2. PARACRONの特徴

2-2 中～高Tgグレード

品番	W-116.3	W-248E	W-197C	プレコート 200
Tg(°C)	-22	7	18	85
Mw	900,000	450,000	400,000	600,000
官能基 KOHmg/g	-COOH -OH 7.8 1.1	-OH 8.5	-OH 8.5	なし
固形分	12.5	30	35	20
粘度	2,000	40,000	48,000	12,000
溶剤	トルエン /MEK=37.5/50	トルエン/酢酸 エチル=9/1	トルエン	トルエン/酢酸 エチル=3/1

特徴: 中～硬質、透明性

用途: 接着剤、繊維コーティング剤

2. PARACRONの特徴

2-3 エポキシ基(グリシジル基)含有グレード

品番	KG-8001	KG-15
Tg(°C)	9	-6
Mw	1,200,000	550,000
エポキシ 当量	2,500	2,900
固形分	15	15
粘度	15,000	500
溶剤	MEK	MEK

特徴: エポキシ基含有

用途: エポキシ接着剤改質剤

3. 各国法規対応表

PARACRON	日本	TSCA	中国	台湾	韓国
パンロンS-2012	○	×	×	○	×
SN-50	○	×	○	○	×
AS-3000E	○	×	○	○	×
ME-2000	○	○	○	○	○
W-116.3	○	×	○	○	○
W-248E	○	×	×	○	×
W-197C	○	×	×	○	×
プレコート200	○	○	○	○	○
KG-8001	○	×	○	○	○
KG-15	○	×	○	○	○